

新型コロナウイルスワクチン副反応情報

新型コロナウイルスワクチンを接種された方へ(ファイザー社製)

ワクチン接種直後～数日間は、

ご自身の体調に注意しましょう。



副反応とは？

副反応はワクチン接種が原因で起こる反応のことです。

接種後に現れた症状の種類によっては、2回目の接種を受けない方がよいこともあります。接種後に気になる症状が現れた方は、2回目を受けるかどうかも含めて、接種を受けた医療機関やかかりつけ医にご相談ください。




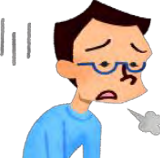


いつ頃出る？

出典：厚生労働省ホームページ 健康観察日誌集計の中間報告(5) 2021年4月30日

主な副反応の多くは、1回目より2回目の接種時に高い頻度で出現しています。ほとんどの症状は接種3日後に軽快したと報告されています。

また、副反応の発現頻度は若年者・女性が高いと報告されています。

主な副反応

症状		 接種部位の痛み	 だるさ	 頭痛	 発熱
発現割合	1回目接種後	92.3%	23.2%	21.2%	3.3%
	2回目接種後	90.8%	69.6%	53.7%	38.4%
発現時期		接種当日～翌日			

その他には…

- 接種部位の腫れ
- 筋肉痛
- 関節痛
- 寒気 など

上記のような症状が出て数日してもよくならない場合は、相談しましょう

相談窓口

- 接種を受けた医療機関や、かかりつけ医
- 岐阜県の専門相談窓口



058-272-8222

【受付時間】9時00分～21時00分

(土日、祝日も対応)

ワクチン接種後も、続けようコロナ対策

- ①マスクの着用 ②手洗い・アルコール手指消毒 ③3密を避ける